





## 事務局長就任にあたって 井草地域区民センター協議会 事務局長 高橋 俊康



本年4月1日付けで井草地域区民センター協議会事務局長に就任いたしました、区民生活部副参事(井草地域担当)の高橋と申します。井草地域の皆様、町会・商店会をはじめとする各団体の皆様におかれましては、日頃より協議会の活動に多大なるご支援を賜り、深く感謝申し上げます。井草地域は三大まつりをはじめ、イベントも盛んと伺っております。事務局は協議会の裏方ではありますが、井口喜由会長をはじめ委員の方々と一緒に、地域の皆様の交流と活動を支援し、安全・安心のまちづくりに取り組んでまいります。さらなるご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

### 井草地域区民センター協議会定期総会のご案内

- 日時：平成28年5月24日(火) 10:00から
- 場所：井草地域区民センター
- 議題：(1)平成27年度事業報告 (2)平成27年度一般会計決算報告
- (3)平成27年度会計監査報告 (4)平成28年度事業計画(案)
- (5)平成28年度一般会計予算(案) (6)第16期委員の追加承認(案)

## 協働事業

### 井草地域のまちづくりと今昔

日時: 3月13日(日) 場所: 井草地域区民センター

講演会は上井草、井荻、下井草各駅周辺地区まちづくり協議会と杉並区郷土博物館そして井草地域区民センター協議会の協働事業として開催されました。第一部を「井草地域の古代から近世」の演題で駒見敬祐学芸員、第二部を「井草地域の現代」の演題で森泉海学芸員からお話がありました。第一部では



井草式土器、太田道灌、今川氏に焦点が当てられました。第二部では関東大震災後、内田秀五郎村長による区画整理事業と西武線3駅の誘致、戦後の復興ということでお話がありました。寒い日にもかかわらず多くの方が参加されたのは、地域の歴史に関心が高いと言うことの表れではないでしょうか。ただ時間が短く「もう少し余裕をもって聞きたかった」との意見もありました。また会場には古くからの地域の写真が多数展示され、多くの方が見入っていました。



## 協働事業

### プラネタリウムで星を観よう！天体望遠鏡を作ろう！

日時: 3月27日(日) 場所: 井草地域区民センター

井草地域区民センター協議会では、社会教育センターや近隣小学校PTA等と協働し、小学生以下を対象に移動式プラネタリウムで春の星座を観たり、天体望遠鏡を制作する事業を行いました。当日朝、地域区民センターの前には配布2時間前より整理券を待つ人の行列ができ、定員がすぐうまるほど好評でした。プラネタリウムで今夜の星空を観て、天体望遠鏡を子どもと完成させたお父さんが「あとは今夜、星を見るだけ！」と言。北斗七星から“春の大曲線”そして月のクレーターはくっきり見えたでしょうか？



## トピックス 井草地域区民センターの一部が改修されました

井草地域区民センターでは、1月から2月にかけて、臨時休館をさせていただき、照明設備等の改修工事を実施しました。工事期間中は、ご不便をおかけしました。平成5年の開設以来20年以上経過し、老朽化してきた照明器具を省エネルギーのLED照明に交換したほか、1階トイレ



の一部を、温水シャワー付き暖房便座に改修しました。地下1階・2階のトイレも同様の仕様に、今年度中に改修予定です。また、センターの地下1階と八成区民集会所に、新たに清涼飲料の自動販売機を設置しました。震災等の大規模災害で停電が発生した場合には、無料で清涼飲料が提供できる機能を備えています。これからも、地域の皆様に利用しやすい施設をめざしてまいります。



井草地域区民センター協議会が企画する催し・講座の予定は、毎月11日発行の「広報 すぎなみ」に掲載されます。講座内容や申し込みについては、「広報 すぎなみ」にてご確認ください。

講座

ストレッチでリフレッシュ

日時:4月6日(水)・13日(水) 場所:井草地域区民センター

身体が硬い中高年の方、初心者の方を対象に、柔軟性を保つ怪我予防のストレッチ体操の講座が開催されました。定員枠を上回る応募があった人気講座です。体を痛めないよう、「丁寧にゆっくり」「若い人のように頑張らない」がモットーで



す。まっすぐとかスッキリする感覚



講師 山縣さん 林さん

を求め、呼吸法から始め、立位や座位やマットに横になっての運動でリフレッシュできました。講師は日本体育協会公認スポーツ指導者(スポーツプログラマー)の山縣幸子さん、アシスタントは林みどりさんでした。お疲れ様!

講座

山野草を育てましょう

日時:4月13日(水) 場所:井草地域区民センター

むさしの山草会会長の河内恵子<sup>かわうちよしこ</sup>さんを講師に講習会が開かれました。今回は北海道



の色丹に自生するシコタンハコベ。越年して小さなつぼみが出かかっています。これを鉢に移植しました。砂礫地や岸壁に育つため、水やりは乾いたらやる程度でいいそうです。外来種と違って日本の山野草はデリケートなため、水をやりすぎないことや植え替えをすることが大切です。先生が育てられた山野草もいただき、参加者は「ぜひ、次回も参加したい」と希望されていました。



講師 河内さん

～井草の散歩道～ 「だいこん畑」(上井草2-11)

四宮区民集会所で行われた春まつりで好評だったおでんの“だいこん”が地元で作られているのをご存知ですか?その畑が四宮小学校のすぐ南、梅の木にぐるりとかこまれたところです。サラリーマン生活を終え、兄の遺志をついで地域のみなさんのためにと浅賀正義さんが精魂こめてつくっています。「朝日のあたるところが生育もいい、肥料もやりすぎではダメ、結構これでむずかしいんだよ」とシャベルをつ



かって傷つかないように掘りだすと、みごとな太さの「おふくろ大根」(品種名)が収穫されます。まさに「地産地消」のだいこんです。ごちそう様。

井草地域区民センター協議会 〒167-0022 杉並区下井草5-7-22 Tel.03(3301) 7723

[検索] 井草地域区民センター協議会 とパソコンで検索してみてください。